

各 位

会社名 東京建物株式会社  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 野村 均  
 コード 8804 東証第1部  
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 後藤 芳朗  
 (TEL(03)3274-1984)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響および最近の業績動向等を踏まえ、本年2月5日に開示した2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想について、以下の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

(1) 当期の連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結事業利益※	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	350,000	53,000	52,000	46,000	31,000	148.31
今回修正予想(B)	350,000	48,000	47,500	44,500	31,000	148.31
増減額(B-A)	-	△5,000	△4,500	△1,500	-	-
増減率(%)	-	△9.4	△8.7	△3.3	-	-
(参考)前期連結実績 (2019年12月期)	323,036	52,410	51,668	44,611	29,796	141.59

※連結事業利益＝連結営業利益＋持分法投資損益

(2) 修正の理由

当第1四半期においては、各セグメントにおける業績はおおむね順調に推移しましたが、当第2四半期においては新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言下での外出自粛要請等により、当社グループの一部事業に影響がみられました。特に、ホテル・商業施設の賃貸事業、駐車場事業、リゾート事業において、施設の一時的な閉館や稼働の低下等による売上・利益への影響が生じております。

一方で、オフィス賃貸事業およびマンション分譲事業においては、一部新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響は見受けられるものの当社業績は堅調に推移しており、投資家向け物件売却においても、影響が生じているホテルや商業施設の代替として他用途の不動産等を売却することで対応してまいります。

以上の当社の業績動向をふまえた上で、下期には当社グループの事業を取り巻く環境が徐々に回復し、年度

末に向けて概ね平常化するという想定のもと、今般2020年12月期連結通期業績予想を一部修正することといたしました。なお、新型コロナウイルスの収束時期および市場への影響が不透明であるため、実態が前提と大きく異なり、更なる修正が必要になった場合には速やかに開示いたします。

(3) 配当予想

親会社株主に帰属する当期純利益は期首（2020年2月5日）公表通りとなる見込みであり、配当予想の修正はございません。

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期予想（2020年2月5日公表）	22円00銭	23円00銭	45円00銭
前期実績（2019年12月期）	19円00銭	22円00銭	41円00銭

※上記の業績予想は、現時点において合理的と判断できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上